

第11期 武蔵野市環境市民会議 第2回（書面開催） 会議要録

1 会議形式

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、書面開催とした。

2 日程

令和2年8月11日（火）～8月24日（月）

3 参加人数

14名

4 議題

- (1) 第五期武蔵野市環境基本計画（骨子案）等について
- (2) 令和元年度版 武蔵野市の環境保全について

5 ご意見

期間中に提出された主な意見の要点は、以下の通り。

議題	件名	主なご意見
(1)	温暖化対策実行計画の目標について	「2050年までに二酸化炭素実質ゼロ」を目指す目標は、良いと思う。ただし、そこに至る道筋の表現やグラフの見せ方等に課題があるのではないかと。
(1)	前温暖化対策実行計画の実績について	総括の記載、要因の補足説明、施設グループごとの状況等、実績の見せ方に工夫が必要ではないかと。
(1)	環境基本計画の計画期間について	計画期間を10年に変更し、「必要に応じ見直す」としている点は、長期計画との整合性から妥当であると思う。
(1)	環境基本計画における定量的分析について	施策の定量的な分析は難しいが、効率や優劣の評価のために必要である。
(1)	環境基本計画の基本理念について	・「スマートシティ」という言葉には違和感や曖昧さを感じる。 ・「スマートシティ」という表現は古くなりつつあるが、「2歩目」といった表現から進化を感じられるので、これで良いと思う。
(1)	環境基本計画の構	5つの環境方針とは別に、環境啓発を一つの項目として

	成について	取り扱う構成はいいと思う。
(1)	環境基本計画の施策について	プラスチック対策に関する記載をもっと充実させるべきではないか。
(2)	武蔵野市の環境保全の見せ方や体裁について	(見やすい報告書となるよう、見せ方や体裁についてたくさんのご意見をいただいた)